参考資料５

地域包括ケアシステムを支える在宅医療の推進に係る連携・協力に係る協定（概要）

平成31年4月17日　武田薬品工業株式会社と協定締結

在宅医療の推進

在宅医療サービス基盤の整備

《大阪府の取組内容》 ICTを活用した病診連携ネットワークの推進

府内医療機関に対し、具体的な効果やメリットを示すことで、ICT導入を後押し

（好事例を基に、ICT導入による医療機関の効果やメリットが具体的に！）

Takeda

【武田薬品の強み】 地域医療連携の知見
【武田薬品の取組】 ICTを活用した病診連携ネットワークの好事例を収集

在宅医療に関わる人材育成

《大阪府の取組内容》 ACPが実践できる医療従事者の育成

各医療職へのACP普及（実践）方策を検討

（ACP実践にむけた課題を基に、各医療職への効果的なアプローチを具体的に！）

Takeda

【武田薬品の強み】 他の自治体との連携実績
【武田薬品の取組】 他の自治体の取組事例収集によるACP実践に向けた課題を整理

医療と介護の連携

《大阪府の取組内容》 地域包括ケアシステム構築に向けた市町村支援

市町村の戦略的なアクションプランとなる「ロードマップ」の作成を支援

（データを基に、府と「市町村職員」や「医療関係者」との議論が具体的に！）

Takeda

【武田薬品の強み】 データ分析の知見
【武田薬品の取組】 オープンデータを基に「患者の流れ」や「医療資源」を可視化

地域包括ケアシステムの構築

メリット

大阪府　好事例やデータの活用による医療計画に掲げる「在宅医療の推進」に向けた**取組の多様化**

×

Takeda　**行政における**地域医療（在宅医療等）**知見集積**